

町田市倫理法人会経営者モーニングセミナー

猿山康継氏が人事の経験則を語る



猿山氏の要諦を語る人事

五月二十九日午前六時三十分から、ラポール千寿閣に於て、町田市倫理法人会(会長 大石尾張氏)主催の経営者モーニングセミナーが開催され、仁企画代表取締役で町田市経営診断協会理事長の猿山康継氏が講話を行った。演題「部下を持つ人のための10の経験則」。

「人材育成」経験則1・細かな指示をする上司の下に良い人材は育たない↓この上司は自分が出来る人なので先を読んだ指示するがやり過ぎると指示待ち型になって人材は育ちません。率先垂範が良いが待つてほしい。意見を言わない社員

経験則2・幼少期からの楽しかったこと、嫌だったことを時系列で記述すると自分のやりたいことを発見できる↓50歳位ならレポート用紙に6、7枚書いてもらうと傾向が見えてくる。

経験則3・ゲーム感覚の仕事や遊びのときに、その社員の本来の能力や成長性を見ることがある↓遊びの中にその社員の本当の姿が出てくるので意図的にそういう場を作るようにしよう。

経験則4・動機付け経験則4・みんな決めてたことは良く守るが、上司の指示・命令はほぼどばいにして対応しないことが多い↓社長や上司が言っても、社員は心をこめてやってくれない。日本人は農耕民族で横並び志向。その良さを生かして社員参画で

経験則5・30%ほどの社員が燃えれば会社全体が燃え、会社の活力を発揮する↓従業員100人、300人以下の企業は3・6・1のルールが適合します。人よりも仕事が出来ると3割の人達、人並みに出来る6割の人達、ノルマまで出来ない1割の人達です。企業が伸びる為には「出来る3割の人達」に牽引してもらう事です。3割の人達に社長は注力してほしい。特に週一回で良いから面談の場をもつて話しあう事です。意外に3割の人はコミュニケーションを望んでいます。

経験則6・夢のある会社や職場は定着率も良い↓苛酷な環境下でも残る人は、具体的な自分の夢があるからです。経営者として独立するにはどうしたらいいか。もし経営者になれなかったら、技術屋になるか、あるいは店長としてのマネジメン

の問題では、3秒待てば意見が出るようになり出す。経験則7・社内での達成させるかは社員サイドの課題になります。

経験則8・部下とコミュニケーションはよく取れていると自負する管理者の部下ほど、上司とコミュニケーションがとれないから貼ってある

経験則9・意識改革経験則9・「顧客目線」「顧客志向」は「会社方針にあげる」や「社員に言っただけ」は考え方を変えられない↓

経験則10・人事考課経験則10・人事考課の基本↓出来る3割の人達をつかまえて、きちつとみんなの前で褒める。給与制度では中々人を喜ばせることはできないからです。

トを学ぶか。漠然とした夢ではなく現実的な夢を提示すれば、定着率がグーンとよくなります。

経験則7・社内の掲示が古い会社はコミュニケーションが良くない↓貼り紙が多い会社はコミュニケーションが良くない。

経験則8・部下とコミュニケーションはよく取れていると自負する管理者の部下ほど、上司とコミュニケーションがとれないから貼ってある

経験則9・意識改革経験則9・「顧客目線」「顧客志向」は「会社方針にあげる」や「社員に言っただけ」は考え方を変えられない↓

経験則10・人事考課経験則10・人事考課の基本↓出来る3割の人達をつかまえて、きちつとみんなの前で褒める。給与制度では中々人を喜ばせることはできないからです。

町田市経営診断協会

町田市本町田二九三四九
電話：〇四一七三三四六四
FAX：〇四一七三三四六四
URL: <http://www.ica-consul.gr.jp/>

- 理事長 猿山 康
- 副理事長 中井 義博
- 専務理事 兼子 俊江
- 理事 荒尾 大裕
- 理事 鴨田 裕一
- 理事 鴨田 裕一
- 理事 太田 正治
- 理事 土屋 憲洋
- 理事 中澤 豊
- 理事 吉田 浩
- 理事 山田 満
- 監事 山本 高哉

「リーダー養成塾・平成26年度第1回」

魅力を高めるリーダー 御案内

平成26年8月6日(水) 午前10時~午後4時30分
町田商工会議所(仮)にて白紙セミナーを開催致します。

内容は「自社の魅力を知る」
「お客様からみた魅力とは」などです。
皆様のご参加をお待ちしております。